

# 東京湾海況情報 14 - 02

東京湾水質調査結果(平成14年5月分)

平成14年5月10日  
 千葉県水産研究センター 富津研究所  
 〒293-0042 富津市小久保3091  
 0439-65-3071 FAX 0439-65-3072  
 E-mail futtsu-gk@mz.pref.chiba.jp

資料：水質調査 5 / 7 内房海域：第2ふさみ丸，東京内湾：わかふさ  
 東京都環境局・千葉県環境研究センター・ふさなみ観測資料，一都三県漁海況速報，東京湾口海況図

## 東京湾水質調査結果(平成14年5月分)

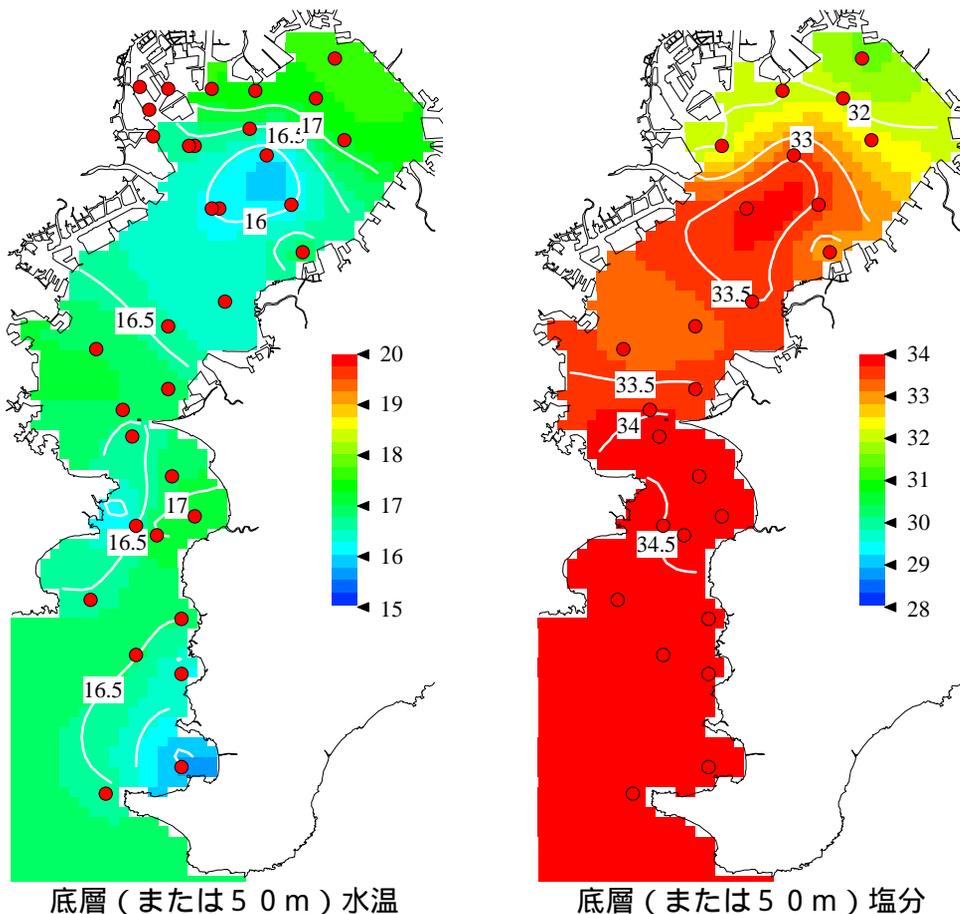
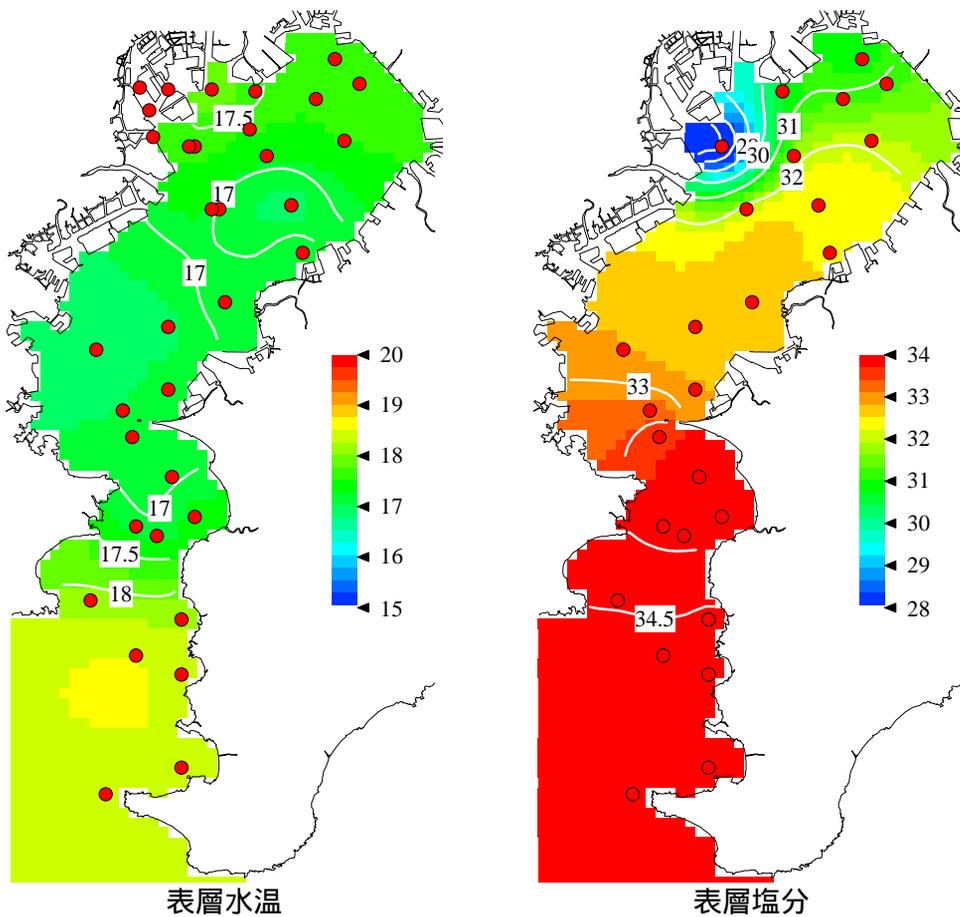


図1 東京湾の水温・塩分分布(表層・底層)

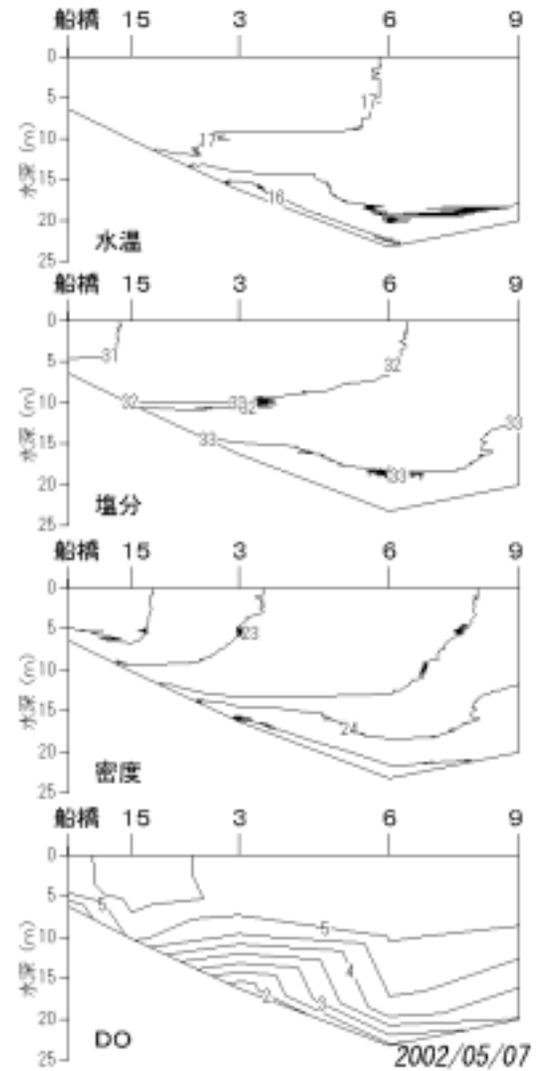


図2 内湾の鉛直分布

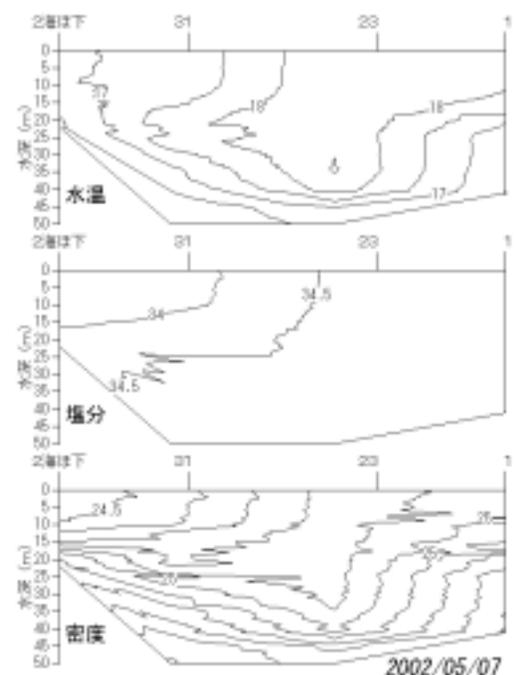


図3 内房海域の鉛直分布

水温・塩分の状況 (図1~3, 表1)

表層の水温は内湾で16~17, 内房海域で16~18 でした。東京湾全域でほぼ平年並みです。塩分は内湾で26~33, 内房海域で33~34 でした。湾奥で平年よりやや高めになっています。

内湾縦断面の鉛直分布では水温15~17, 塩分30~33 でした。内房海域の鉛直分布では水温16~18, 塩分33~34 でした。

赤潮の状況 (図4, 表1)

今回の調査では赤潮の発生はみられませんでした。湾奥から内湾中央部で赤潮に近い状態になってきました。植物プランクトンの量の指標となるクロロフィルa量は1桁~10 μg/L台でした。

主なプランクトンは珪藻のタラシオシラ (*Thalassiosira* sp.) です。

千葉県赤潮の目安...色: オリーブ~褐色, 溶存酸素の飽和度: 150%以上, 透明度: 1.5m以下, pH: 8.5以上, クロロフィルa量: 50 μg/L以上

貧酸素水塊の状況 (図2, 5, 表1)

内湾中央部付近で底層の溶存酸素量が低下し, 貧酸素水塊が出現しました。

水産研究センターでは2.5 ml/L (酸素飽和度約50%)以下を貧酸素水としています。漁業種類によってはそれ以上でも影響がでる場合もありますので注意してください。

表層の栄養塩類 (表1)

溶存無機態窒素 (DIN) は内湾で200~1000 μg/L台, 内房海域で10~100 μg/L台, リン酸態リン (PO4-P) は内湾で10~300 μg/L台, 内房海域で1桁~20 μg/L台です。いずれも平年より少なめでした。

黒潮の動き (図6)

一都三県漁海況速報によると黒潮は伊豆諸島の東側を北上しています。房総半島からも徐々に離れてきていますので, 今後しばらくは東京湾口部への影響はないと思われます。

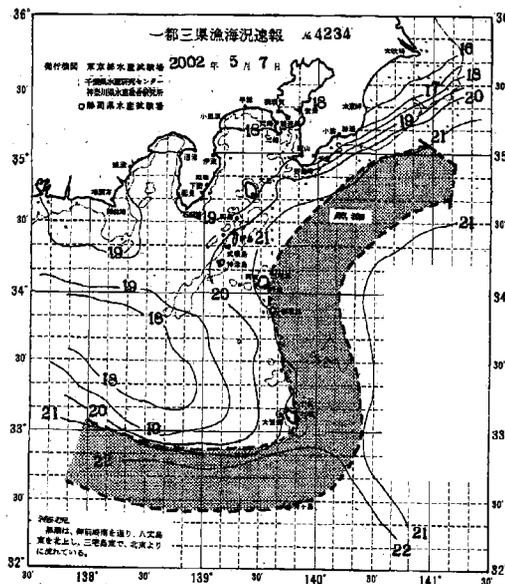


図6 黒潮の動き (一都三県漁海況速報5月7日分)

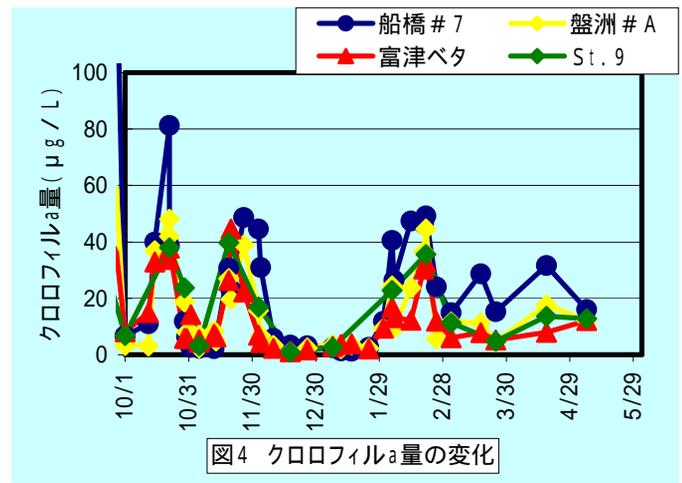


図4 クロロフィルa量の変化

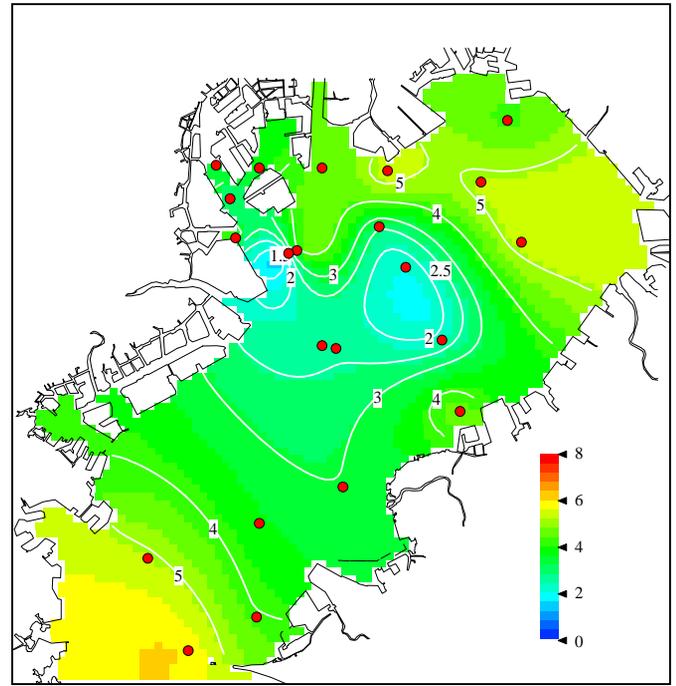


図5 底層の溶存酸素量分布 (ml/L)

表1. 主な調査点の水質調査結果 (表層)

調査年月日: 平成14年5月7日

調査点	透明度	水温	塩分	pH	底層のDO (ml/L)	溶存無機態窒素 (μg/L)	リン酸態リン (μg/L)	アンモニア態窒素 (μg/L)	クロロフィルa量 (μg/L)	
内湾	船橋	3.6 (2.2)	17.5 (17.1)	30.79 (28.64)	8.3 (8.3)	4.1 (4.7)	412 (636)	16 (48)	65 (200)	16
	St. 15	3.6 (2.9)	17.4 (17.8)	31.05 (29.07)	8.3 (8.5)	5.1 (5.3)	357 (519)	7 (17)	32 (130)	19
	st. 3	4.0 (3.0)	17.2 (17.5)	31.73 (30.01)	8.3 (8.4)	1.7 (3.6)	306 (518)	10 (22)	43 (153)	13
	St. 6	4.3 (3.5)	17.0 (17.5)	31.92 (30.49)	8.3 (8.4)	2.4 (3.3)	298 (433)	10 (17)	42 (87)	13
	St. 9	3.0 (3.9)	16.8 (17.1)	32.53 (31.54)	8.3 (8.4)	3.4 (4.5)	230 (359)	6 (13)	20 (75)	13
	盤洲Cブイ	4.3 (3.4)	17.1 (17.5)	32.28 (31.32)	8.2 (8.4)	4.5 (4.4)	254 (383)	8 (21)	29 (98)	13
	St. 8	4.3 (4.1)	17.1 (16.9)	32.49 (31.66)	8.2 (8.4)	3.0 (3.8)	238 (357)	7 (17)	27 (85)	12
	盤洲Aブイ	4.3 (4.1)	17.1 (16.9)	32.49 (31.66)	8.2 (8.4)	3.0 (3.8)	238 (357)	7 (17)	27 (85)	12
	富津ベタ	3.8 (4.2)	16.9 (16.4)	32.75 (32.25)	8.1 (8.1)	4.0 (5.0)	213 (308)	6 (14)	21 (59)	12
	第2海ほ下	7.0 (6.0)	17.0 (17.1)	33.58 (32.44)	8.3 (8.3)		152 (277)	9 (13)	21 (65)	9
内房	st. 31	8.0 (7.1)	17.1 (17.1)	33.76 (32.83)	8.3 (8.3)		130 (211)	8 (11)	17 (50)	9
	st. 23	11.0 (11.6)	18.4 (17.6)	34.57 (34.08)	8.3 (8.3)		17 (84)	2 (7)	9 (29)	6
	st. 1	11.0 (10.3)	18.3 (17.8)	34.68 (34.21)	8.3 (8.2)		40 (49)	3 (5)	19 (28)	5
	St. 10 (下洲沖)	8.0 (7.0)	16.9 (17.3)	33.78 (32.94)	8.3 (8.3)		147 (216)	13 (10)	24 (53)	
	St. 12 (湊沖)	7.0 (6.3)	17.2 (17.3)	33.90 (33.20)	8.3 (8.3)		83 (167)	6 (7)	15 (38)	
	St. 22 (保田沖)	12.0 (10.6)	18.1 (17.7)	34.52 (34.04)	8.3 (8.3)		26 (73)	3 (7)	11 (27)	
	St. 24 (富浦沖)	10.0 (10.8)	18.3 (17.8)	34.60 (34.28)	8.4 (8.3)		16 (56)	4 (6)	9 (27)	
	St. 26 (館山湾内)	10.0 (12.5)	18.4 (17.9)	34.68 (34.36)	8.3 (8.3)		13 (62)	2 (7)	8 (30)	

( ): 過去10年間の平均値 (ただし富津ベタは過去2年分) 透明度, pH, クロロフィルa量の網掛けは赤潮, DOの網掛けは貧酸素水の基準に達していることを示しています。